

## JICA エッセイコンテスト

**全国約 5 万 5 千作品の応募から上位入賞！！**

**優秀賞 茨城県立水戸農業高等学校 富永 直 さん**

**審査員特別賞 つくば市立手代木中学校 今熊 樹 さん**

**富永さんへの取材(那珂市)、今熊さんへの取材(つくば市)の取材をぜひお願い致します！**

独立行政法人国際協力機構(JICA)が毎年実施している「JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト」は次の世代を担う中学生・高校生を対象に、開発途上国の現状や開発途上国と日本との関係について理解を深め、国際社会の中で日本、そして自分たち 1 人ひとりがどのように行動すべきかを考えることを目的として実施しています。本コンテストは、今年で中学生の部は 24 回、高校生の部は 58 回を数え、中学生の部 27,320 点、高校生の部 28,141 点、総数 55,461 点ものご応募をいただきました。高校生の部では、上位 6 位となる「優秀賞」を茨城県立水戸農業高等学校 2 年生の富永 直さんが受賞、中学生の部では、上位 10 位となる「審査員特別賞」をつくば市立手代木中学校 3 年生の今熊 樹さんが受賞しました。

各学校で取材を受け付けておりますので、取材される場合は問い合わせ先までご一報ください。

### (1) 高校生の部

**【優秀賞】「カカオガールズとして、私にできること」茨城県立水戸農業高等学校 富永 直**

元青年海外協力隊の教員の経験談を通じてフィリピンの農家の社会的地位の低さを知ったことをきっかけに、「カカオガールズ」というチームを立ち上げ活動を開始。フィリピンで生産されたカカオ豆やカカオの葉を使った商品開発を、地域の農家とフィリピンの農家と協力・交流しながら進めるなかで感じたことを綴った作品。

### (2) 中学生の部

**【審査員特別賞】「頑張ろう！ジンウとともに」つくば市立手代木中学校 今熊 樹**

昨年参加した日韓青少年交流事業(主催：つくば市国際交流協会)で出会った韓国人の友人が来日予定だったが、日韓関係の影響で来日が延期になってしまった。そんな状況の中、お互いに手紙のやり取り等の交流を続けて感じた今熊さんの思いを書いた作品。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 筑波 連携推進課 担当 椎名(しいな)

TEL 029-838-1144 FAX 029-838-1776 e-mail: Shiina.Mai@jica.go.jp